

## IDEAL&amp;REAL



どうか素敵なお縁でつながりますように。

あなたとこの島が、

そんな思いでこのガイドブックを制作しました。

島での暮らしをたくさん想像してほしい。

島のことをもっと知つてほしい、  
だからこそ、移住するその前に、

誰もが楽しく暮らせる楽園ではありません。  
移住してきても、島を離れてしまう人もいます。

この島は、

## 奄美に住む

この心地よさは、住んでみないとわからない。



ROAD TO SHIMACCHU 移住者11人インタビュー

REAL VOICE 移住者アンケート

見える、わかる 奄美市の暮らし

移住漫画『しまに住もう！』





# この島は 大切なものがよく見えます

なにもない島 と島の人は言います  
でもないからこそはっきりと見えるものがあります

車すぐの 誰もいないビーチをひとり占めする贅沢感  
子どもの成長やお年寄りの長寿を祝う あたたかな空気  
お裾分けでもらう採れたての魚や野菜の美味しさ  
大切な人と過ごす なんでもない時間の豊かさ

自然と人とつながり 大切なものを当たり前に大切にする

そんな暮らしがここにはあります

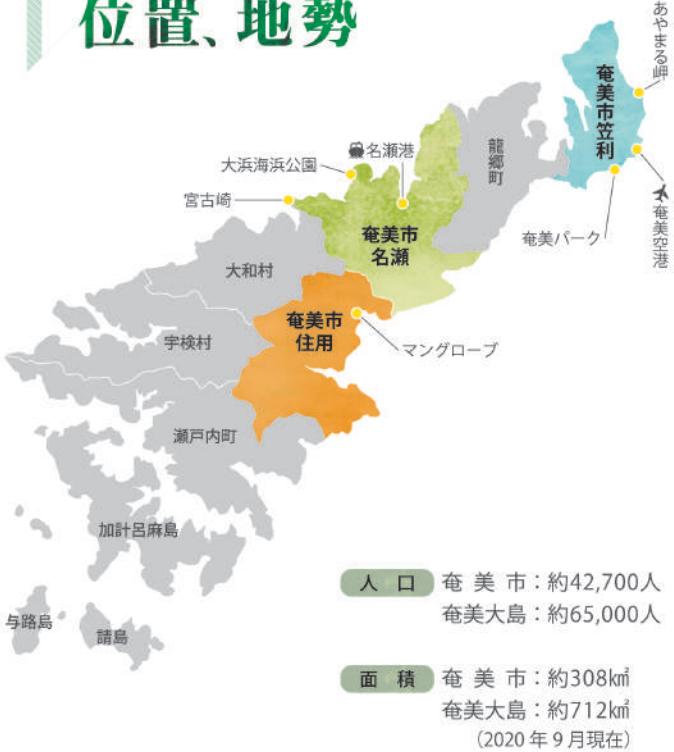
心地よい風が吹き抜けるこの島で あなたの移住ライフをはじめませんか

## CONTENTS

P4-5	奄美市ってどんなとこ？ 位置・地勢 / 気候 / 交通アクセス / 文化・歴史	P16	子育て・学校編 学校 / 保育施設
P6-7	ROAD TO SHIMACCHU 移住者ロングインタビュー	P17	島の子育て本音トーク！移住ママ座談会!!
P8-11	ROAD TO SHIMACCHU 移住者ショートインタビュー	P18-19	日常編 物価 / 買い物 / 島のイベントカレンダー / 方言
P12-13	住まい編 家賃相場 / エリア比較 / 移住成功のための7か条	P20	医療・福祉編 病院 / 介護サービス
P14-15	仕事編 各種支援 / 求ム！島助っ人	P21	REAL VOICE —実際に奄美市へ移住した方に聞いた島暮らしの本音—
		P22-23	移住漫画「しまに住もう！」

# 奄美市ってどんなとこ？

## 位置、地勢



## 都市と自然が共存

奄美大島は、鹿児島市から南へおよそ380kmに位置し、全国の離島のなかでも沖縄本島、佐渡島に次ぎ3番目に大きな島。有人8島を有する奄美群島最大の島です。

奄美市は2006年の市町村合併により誕生。中核都市としての機能を持つ名瀬地区(旧名瀬市)、緑豊かな森林と清流を持つ住用地区(旧住用村)、広い農地と美しい海岸線を持つ笠利地区(旧笠利町)で構成されています。

日本で2番目に大きいマングローブの森、国の特別天然記念物アマミノクロウサギなど太古の生命が息づく金作原、夕陽の美しい大浜海浜公園、美しい水平線と亜熱帯の風景を想起させるあやまる岬など、多くの自然と景勝地を有しています。名瀬地区のコンパクトな都市機能のすぐ隣に、こうした世界に誇る豊かな自然があることはこの島の大きな魅力のひとつです。また古くから伝わる島唄や八月踊りといった島ならではの伝統文化、各地域で保存されている史跡・建造物など、有形無形の文化財も数多く残されています。

## 気候 年中あたたか 高温多湿の雨の島

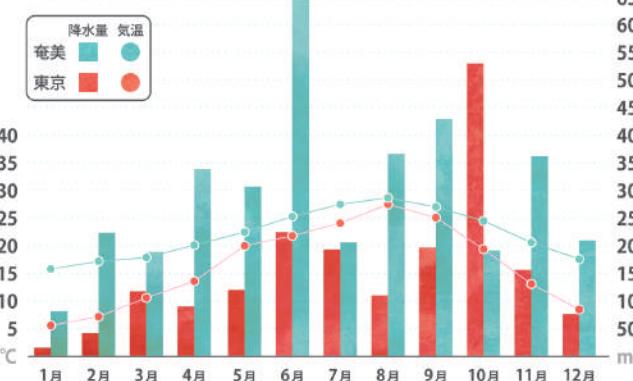
亜熱帯海洋性気候 / 平均気温21.8°C / 降水量3,196mm

一年を通して温暖多湿。冬季でも10°C以下になる日は少ないですが、雨や風の吹く日が多いことから体感温度は意外と低く感じます。暖房やこたつ、ストーブなどを入れる家庭も多いです。

降水量は多く、晴れても局的に激しい雨が降ることも。梅雨が長く、5月上旬から6月下旬と約2か月間続きます。

夏場の強烈な日差しは印象的ですが、実は年間日照時間が全国的にみて非常に少ないので特徴です。

奄美と東京の気温・降水量比較表 (2019年:気象庁HP)



奄美地方への台風接近数 (気象庁HP)



毎年6~10月は台風襲来シーズン。接近数は年によってまちまちですが、多いときで10回ほど来るときも。停電や断水、物資が止まるなどの影響がありますが、しっかり備えれば憂いなしです。

## 交通アクセス

直行便多数、行き来しやすい好アクセス

### 航空便 - 群島外路線(片道)

東京一羽田空港(JAL) : 1日1便 / 約2時間15分  
千葉一成田空港(Peach) : 1日1便 / 約2時間40分  
大阪一伊丹空港(JAL) : 1日1便 / 約1時間45分  
関西空港(Peach) : 1日1便 / 約1時間50分  
福岡一福岡空港(JAL) : 1日1便 / 約1時間15分  
鹿児島一鹿児島空港(JAL) : 1日8便 / 約1時間  
鹿児島一鹿児島空港(SKYMARK)  
: 1日2便 / 約1時間  
沖縄一那覇空港(RAC) : 1日1便 / 約1時間

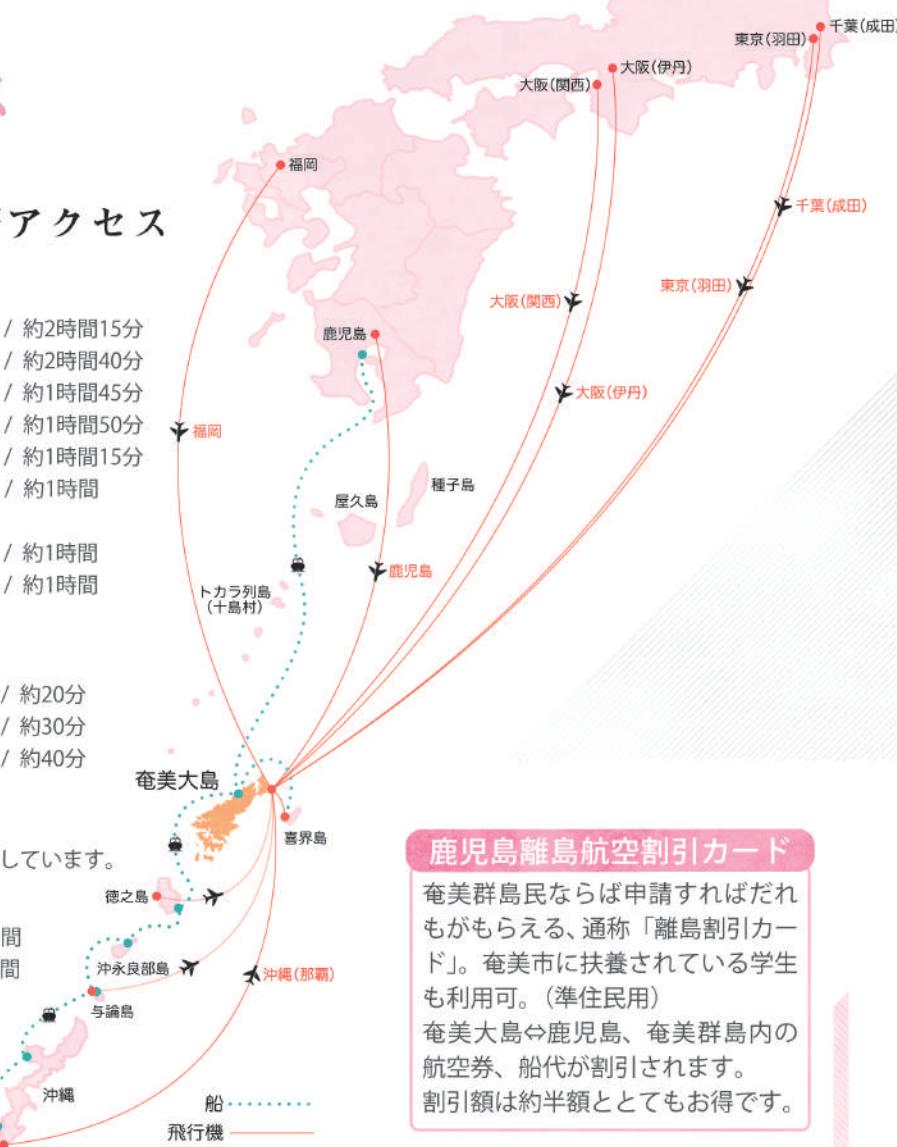
### 航空便 - 群島内路線(片道)

喜界島一喜界空港(JAL) : 1日3便 / 約20分  
徳之島一徳之島空港(JAL) : 1日2便 / 約30分  
与論一与論空港(JAL) : 1日1便 / 約40分

### 船便

鹿児島から那覇を結ぶ便が毎日運航しています。  
名瀬港から乗降します。

【所要時間】鹿児島～名瀬: 約11時間  
名瀬～那覇: 約13時間



### 鹿児島離島航空割引カード

奄美群島民ならば申請すればだれもがもらえる、通称「離島割引カード」。奄美市に扶養されている学生も利用可。(準住民用)  
奄美大島↔鹿児島、奄美群島内の航空券、船代が割引されます。  
割引額は約半額とてもお得です。

## 文化・歴史 知っておきたい奄美マメ知識



乾杯は奄美黒糖焼酎で

奄美群島のみが製造できる特別なお酒。奄美市では「乾杯は奄美黒糖焼酎で」という条例もある。



三代受継ぐ本場奄美大島紬

本場奄美大島紬は、島の人にとって家族で受け継いでいく大切な財産。市民対象の購入助成金もある。



長寿の源・発酵食

粒味噌、ミキ、キビ酢、塩豚など、素材を熟成・発酵させる食文化が豊か。長寿の源である。



奄美だけの記念日

終戦後約8年間米軍統治下に置かれた奄美。日本に復帰した12月25日は大切な記念日。



コクトくんとロビンちゃん

奄美市公式キャラクター。  
島イチの愛されキャラで日々ゆるくつぶやいているTwitterも人気。



ケンムン

ガジュマルに棲む精霊で、いたずら好き。  
相撲と魚の目玉が好物。現代でも目撃例を聞くことができる。

# ROAD TO SHIMACCCHU

## 移住者ロングインタビュー

Case 1

### 人の縁がつないだ島移住～10年越しの思い

奄美大島最北部、奄美市笠利町。奄美市笠利総合支所からほど近い外金久集落に、自家焙煎珈琲を販売する「豆と麦」はある。

枝で文字を作った白い看板が目印。住居を改築して作った小さな白い店内は、ドアを開けるとすでに珈琲の香りが満ちていた。電話やメールで注文を受け、焼き立ての珈琲豆を販売するお店だ。

出迎えてくれた店主の阿久津恒太さんは、2015年に東京から家族4人でこの地へ移住を果たした。はじめて奄美を訪れた2005年から、少しづつ温めてきた奄美への思いが実ったのは「偶然」がつないだ人の縁だったという。

奄美を知るはじめは、交際をしていた佑希さんからの誘い。

「加計呂麻島に行ってみない？」

2人の共通の趣味はダイビング。奄美のことはほとんど何も知らなかつたが、初めてのダイブは衝撃だった。「日本でこんな場所があつたなんて」。深く、美しく、豊かな島の海中世界にすっかり魅せられ、毎年訪れるようになった2人。

「奄美に住みたい」。そんな思いが生まれるまで、そう時間はかからなかつたという。

#### 『いつかしたい』夢を移住とともに実現

恒太さんの前職は大手スーパーでの鮮魚担当。魚が好きで、長年携わる仕事に不満はなにもなかつた。しかし、「珈琲の焙煎をやってみたい」という憧れがあつて。独学からスタートし、妻が講習会で本格的に学んだことをきっかけに、小さな焙煎機を購入。島に移住をするなら、珈琲の焙煎をしようと思った。

結婚、出産。ライフステージが上がっていく中で、日々の生活を営みながらなかなか移住計画は進まない。そんな事態が大きく動き始めたのは偶然の人との縁だった。



#### あっという間につながった移住の道

あるとき、家族の法要でたまたま隣り合つた人に、奄美に移住したいという話をしたことがあつた。すると奄美出身者の知り合いを紹介され、さらにまたその知り合いにと、奄美に関するネットワークが広がつた。

奄美との縁が深まってきたことで移住への熱が高まつた恒太さんは、物件探しのために単身来島。しかしそい物件は見つからず、あきらめて帰る直前に寄つたレストランで、知り合つた人から家を紹介される。即決だつた。

その年の8月に仕事を辞めて9月に移住、10月に開業届を提出、という怒濤の展開で移住を果たした。



阿久津 恒太さん(自家焙煎珈琲店経営/40才) / 阿久津 佑希さん(39才)  
長女:凪さん(9才) / 次女:詩央さん(7才)

移住前 東京都 移住先 奄美市笠利地区 移住年 2015年9月



自慢の焙煎機。オートメーションではなくガス圧やダンパーを自ら調整することで、日々の気温や湿度に合わせて最上の焙煎が可能に。

### 行事は全部、出ようと思つた。



珈琲に合う焼き菓子づくりは佑希さんが担当。イベントディスプレイを行っていた前職の経験を生かし、商品パッケージデザインも自ら制作。



#### まず「知つてもらう」ことから

「(移住して) 最初の1-2年は厳しかつた。販売のことでも、島のこともわからないことがほとんどだった」。助けてもらつたのは、わずかな島の知り合いによる口コミ。しかし次第に、「豆と麦」の珈琲のおいしさは自然と評判になり、地元のホテルやお土産店から発注が相次ぐよくなつた。また、奄美市ふるさと納税返礼品としても取り扱い、人気商品となつた。

順調な仕事の一方、慣れない集落暮らしで気疲れすることはないのか聞くと、「仲良くさせていただいています。週3はご近所で飲んでます」と笑う。

「いきなり集落にやってきて、島の人になつたらはじめは怪しく思うじゃないですか。珈琲屋、というのもよくわからないし。だから、自分たちを知つてもらえるように行事は全部出ようと。地区的運動会に参加したら知つてもらえて、地区駅伝に声がかかり、さらに舟漕ぎなど地域行事にも。相撲もやってるんですよ」。

でも、ちょっと面倒くさいな、嫌だな、ということはないのだろうか?

「ぜんぜんないですね。刺激を受けっぱなしです。ちょっと今日は疲れてて飲み会遠慮したいな、というときははっきり伝えまし」。

決して無理はしない。でも島のやり方に沿つてなじむ努力をする。前職で培つた魚を捌く技術は、海に近いこのシマの飲みの席で思いのほか役に立つた。趣味のバケットもそう。

移住成功のコツは、「自分たちのスタイルを島の人理解してもらひながら、きちんと確立すること」。家族全員コロコロとよく笑い、楽しそうに島暮らしのことを話してくれた。

# ROAD TO SHIMACCHU

## 移住者ショートインタビュー

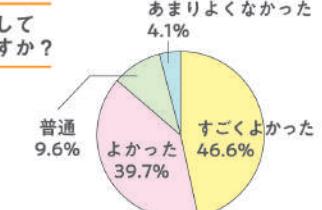


この島で暮らす先輩移住者たちに、移り住んだきっかけやタイミング、生活のスタイルなどを聞きました。生活のスタイルは人それぞれですが、島になじみ、島暮らしを楽しむコツは、無理せずに楽しめる生活の形を確立していることかもしれません。

質問 1: 移住したきっかけ / 2: 奄美での生活スタイル / 3: 奄美の魅力とは

奄美に移住してよかったです?

REAL VOICE



奄美市の住みやすさの理由は? (複数選択回答)

気候など自然環境	66.2%
人間関係がよい	43.7%
買い物など日常生活が便利	33.8%
住環境がよい	28.2%
食べ物がよい	25.4%

(奄美市の移住者アンケートより / 2020年9月調べ)



宮崎 裕介さん(レストラン事務 / 44才)  
宮崎 めぐみさん(主婦・第一子妊娠中 / 35才)

移住前 東京都  
移住先 奄美市笠利地区  
移住年 2019年10月

コンセプトに共感できる仕事なのでやりがいがあります!



- 2015年の奄美旅行で、自然の美しさと人の温かさに魅了されました。特に子どもが礼儀正しいのに人懐っこいのが印象的でした。家族を作るならここ奄美だと思い、移住支援を利用して、仕事の相談や住みたいエリアを視察。ご縁があり、コンセプトに共感できる今の職場(物産の買い付けやギャラリー展示、レストラン業務)も見つけました。
- 東京では週末にあえて“出かける”生活をしていましたが、ここでは近くの海や畠仕事など家の周りで過ごすことが多いです。近所の人が貸してくれた畠で自分たちが育てた野菜が何より美味しいと感じます。
- 海に沈む美しい夕陽や満天の星が堪能できること。行事や集落活動も盛んで、地域の人とつながれるのも魅力の一つですね。集落活動では僕たちは若手になるのですが、近所の方々がとても面倒見がよいので、すんなり溶け込んでいます。

### Case 3

#### 自然と都市のバランスが心地よい

**profile** カップルで移住をし、島暮らしのなかで生活基盤を整えて結婚した2人。人との距離感や環境のバランスがほどよい名瀬市街地での暮らしを楽しんでいます。

1 フリーランスの仕事が増えて独立を視野に入れ始めたこと、都会生活に疲れを感じたことで南国移住を検討。当時交際を始めたばかりの妻が徳之島に所縁があって奄美を勧められたのと、LCCが就航したこともあり、スーツケース1つで奄美に出向きました。保証人となる島の人がないので賃貸が借りられず苦労しましたが、運よく今の家が見つかり、2ヶ月後に妻も移住してきました。

2 私は自宅で仕事をし、妻はスタジオでダンスを教えています。賃貸かつ、インフラが整っているところが良かったので名瀬中心部に住んでいます。車のない生活ですが不自由は感じません。歩いて飲みに行けますし、スーパーも近くにあります。友人の車を借りて海でシュノーケリングすることも。

3 海も山も綺麗で自然がいっぱいなのに、ある程度インフラも整っていて、バランスがちょうどいいところです。中心部では集落活動はありませんが、コミュニティがたくさんあります。奄美において人との繋がりはとても大事だと思います。



富永 寛之さん(WEB制作 / 34才) / 富永 るみえさん(ダンス講師 / 33才)

移住前 大阪府  
移住先 奄美市名瀬地区  
移住年 2017年6月

島暮らしはストレスです!



### Case 4

#### 神奈川県と奄美大島を行き来する暮らし

**profile** 真一郎さんは奄美市名瀬出身、朝子さんは東京都出身。仕事の関係で神奈川県と奄美大島両方に自宅があり、仕事のスケジュールに合わせて行き来する「二拠点居住」を2012年から実現しています。

1 もともとは神奈川県に居住して仕事をしていましたが、縁があり、私(真一郎さん)の出身地である奄美市で仕事をすることに。夫婦2人もネットがつながっていればどこにいてもできるフリーランスの仕事だったので、両方に居を構える「二地域居住」をスタートさせました。それぞれの場所に2週間ずつ滞在して移動するペースです。

2 2人とも趣味は海。休日は、波があればサーフィンへ、なければシュノーケリングへとマリンスポーツを楽しんでいます。仕事は、IT系のサポート業務で島内のクライアントもいるので相談に伺ったりしています。集落の行事にも積極的に参加しています!!

3 主要な都市との直行便があること。小さい頃に過ごしていた古き良き風習や文化、そして自然が残っていること。



勝 真一郎さん(大学教員 / 56才 / 奄美市名瀬出身)  
勝 朝子さん(Webコンサルタント / 53才)

二拠点  
神奈川県藤沢市と奄美市笠利地区  
移住年 2012年2月



ネットで講義を行ふこともあります!

### Case 2

#### 人の温かいつながりに魅了されて

**profile** 神奈川県茅ヶ崎市生まれ。移住前は東京のスタークラブでストアマネージャーとして勤務。もうすぐ生まれる子どもと家族3人の新たな生活を待ちにしています。

1 2015年の奄美旅行で、自然の美しさと人の温かさに魅了されました。特に子どもが礼儀正しいのに人懐っこいのが印象的でした。家族を作るならここ奄美だと思い、移住支援を利用して、仕事の相談や住みたいエリアを視察。ご縁があり、コンセプトに共感できる今の職場(物産の買い付けやギャラリー展示、レストラン業務)も見つけました。

2 東京では週末にあえて“出かける”生活をしていましたが、ここでは近くの海や畠仕事など家の周りで過ごすことが多いです。近所の人が貸してくれた畠で自分たちが育てた野菜が何より美味しいと感じます。

3 海に沈む美しい夕陽や満天の星が堪能できること。行事や集落活動も盛んで、地域の人とつながれるのも魅力の一つですね。集落活動では僕たちは若手になるのですが、近所の方々がとても面倒見がよいので、すんなり溶け込んでいます。



恒吉 美智子さん(観光関連の団体事務局職員 / 42才)

移住前 大分県  
移住先 奄美市笠利地区  
移住年 2016年4月

マニアックな奄美を楽しんでます!



3 奄美大島に住む魅力として、のんびりしている。名瀬近辺から離れると静かで空間にゆとりがある。ガチャガチャした刺激が無くて良い。黒糖焼酎がうまい。島だといろんな銘柄が選べる(本土ではあまり選べない)。モノの選択肢が少ないのは不便だけど、その分、必要なもの・そんなに必要じゃないものが見えてくる。ASIVI、あまみエフエム、島の音楽、音楽好きな人たち、音楽が盛んなことも私にとって奄美の大きな魅力です。

### Case 5

#### 街から集落へ、二段階で移住

**profile** 職場がある名瀬に4年間住んだ後、より文化と自然豊かな島暮らしを求めて笠利町へ引っ越し。「二段階移住」で島を満喫しています。

1 鹿児島の出身。大島紬に興味があり、大学卒業後に初来島。その後父の奄美大島単身赴任がきっかけとなり、度々遊びにくるようになりました。観光の分野でなら奄美の役に立てるかも?と思い、現在の職場に就職を決めました。

2 仕事とやりたいことが大方一致しているので、基本仕事中心の生活。鳥、石、生き物、植物と自然が好きで、身近にあるので飽きません。(でも海は苦手なので入りません。眺めるのは好きです。)



馬場 勝久さん(畑仕事、ときどきアルバイト / 62才)  
馬場 寿実さん(畑仕事、ときどきアルバイト / 59才)



自治会長さんにお世話になっています!  
さばりんしょれー(がんばれー)



### Case 6

#### 第二の人生をこの島で楽しむ

**profile** のびのびした環境でのセカンドライフを求めて、神奈川から夫婦で移住。初体験のことも楽しみながら、ここでしかできない暮らしを満喫中です。

1 東京の南青山でシェアオフィスを借り、NPO法人代表と著作活動などをしていましたが、仕事を辞めた後のセカンドライフまで大都会に住み続ける気がなくなりました。そんなころ、奄美でシーカヤックガイドをしていましたが誘われて島を訪れ、自然と人々の優しさに感銘を受けて奄美ファンになりました。それから3年間足しげく通い、主人が定年退職したタイミングで移住しました。

2 縁があり、家から車で約15分のところに畠を借りました。主人と畠作業をしたり、友人とBBQやたまに海でSUPなどを楽しんでいます。移住に備えて、50代後半で運転免許を取得。大浜海浜公園での夕陽観賞を楽しんでいます。

3 とにかくフレンドリーな方が多く、よそ者という疎外感が少ないです。自治会長や大家さんなど周囲の人々にも、よく声を掛けいただき、親切にしています。手つかずの素晴らしい自然、年中暖かな気候も魅力。生活に必要な最低限の環境もあり、暮らしやすいです。

## Case 7

### 奄美の海がホームグラウンドに

**profile** ダイバーとして企業勤めをした後独立。サトウキビ畑に囲まれた店舗では、奄美の海に魅了されたスタッフが生き生きと働いています。



古田 直基さん(ダイビングショップ経営 / 34才)  
古田 直美さん(ダイビングショップスタッフ / 49才 / 笠利町出身)  
次女:素直さん(10才) ※長男、長女は島外に居住



ダイビングだけではなく  
様々なスタイルで  
奄美の海を  
ガイドします!!

移住前 兵庫県  
移住先 奄美市笠利地区  
移住年 2006年4月

1 中学生の頃、家族旅行で訪れた沖縄の海で「南の島の海」の美しさに感動し、ダイビングライセンスを持っている人だけが見られる世界を見てみたい、という強い思いからダイバーを目指しました。学校の恩師の教え子が奄美にいたことが縁で、20歳の時に住み込みで奄美のダイビングショップにて働き始めました。

2 休みの日もとにかく海に入っていることがほとんどです。娘も含め、家族全員海が大好き。家族と海遊びをしたり、近くの海に潜って一人で写真を撮ったりしています。いつも潜っているホームグラウンドの海から情報発信していくことが僕の役目だと思っています。

3 やはり海があることですね。それと人の優しさとつながりが感じられるところです。店舗新築のお祝いの際、100名くらいの人数の料理を集落の人が全部作ってくださり、この集落の方々にかわいがっていただいていることを改めて実感し、グッときましたね。

## Case 10

### 宮業職から心機一転して島の農家に

**profile** 前職は油圧機器メーカーの営業。料理好きの特技を生かして積極的に地域の人と交流も楽しんでいます。

1 定年を気にせず夫婦2人で暖かいところに住みたいと思うようになりました。参加した奄美のバスツアーで冬でも海に入れることに感動し、失業保険をもらいながら移住。住居は、自然が多い住用で売りに出ていた一軒家を購入しました。島に来て農業研修などを知り、40代後半ながらも農業に初挑戦しました。

2 畑を3箇所借りて農業に励んでおり、妻は農園の経理を担当しています。集落から出ることはあまり無く、月に1度まとめて買いをするため大きな冷凍庫を購入しました。集落行事には積極的に夫婦で参加しており、消防団にも入っています。集落の集まりでは飲み会も多く、酒好きには嬉しいです。飲食業への転職を考えた程、料理が好きなので、庭にピザ窯を作りました。近所の人にも美味しいと喜んでもらえています。

3 気候も良く、人がいいところですね。島の海の幸は、とても美味しいですよ。近所で狩りをする人に猪肉を分けてもらったり。自然に根付いたここでの生活が好きです。



白石 達也さん(農家 / 53才) / 白石 くるみさん(経理担当 / 43才)

バッショ、かぼちゃ、  
まエンドウを作っています!



移住前 大阪府  
移住先 奄美市住用地区  
移住年 2013年10月

## Case 8

### 島が引き寄せた出会いで家族に

**profile** それぞれ単身で奄美大島に移住した2人。笠利町で出会い、結婚して家族となりました。

1 伸二さん》釣りが好きで、仕事にしたいと思い船舶免許を取得。当時笠利町にあった釣り漁船のお店の求人を知り、奄美がどこにあるかも知らないまま就職しました。その後お店が閉店し一旦本土に戻ったものの、声がかかりまた奄美大島へ戻り、漁師として独り立ちしました。

成美さん》旅行で訪れた奄美大島の雰囲気に親近感を覚え、毎年奄美へ。そのうち住みたいと思うようになり、介護の資格を取るなどして28歳で単身移住しました。

2 一本釣り漁船なので、海が広いでいるときは奄美大島近海で漁をします。台風のときなど荒天時は海に出られないですね。休みのときは子どもを連れて虫取りをしたり泳いだり。漁船から釣りを楽しんだりもします。

3 2人とも島の人とのつながりがあったから長く暮らし続けていられるを感じています。知らないことがあっても近所の人たちが優しくしてくれ、人と人とのつながりが強いのが魅力。自然も素晴らしい、子どもを育てるならこの環境がいいと感じています。



石川 伸二さん(漁師 / 45才)  
石川 成美さん(アロマセラピスト、大島紡織工 / 42才) / 長男:翔喜さん(4才)

移住前 伸二さん:大阪府  
成美さん:東京都  
移住先 奄美市笠利地区  
移住年 伸二さん:2000年  
成美さん:2006年

経験があなたの世界。  
一生勉強です!

## Case 9

### 20代で移住、農家を目指しています

**profile** 情報収集を十分に行い、計画的に移住を実現させた若い2人。今度は自分たちの島暮らしを動画にし、情報を求める人たちに発信しています。

1 私は大阪出身で、主人とは東京で結婚しましたが、どちらの地にも住みたくない、旅行で訪れた奄美に惚れ込んで移住を決断しました。空き家バンクの利用者登録をし、親にも訪れてもらったりと合計3回来島。農業研修制度を知り、日々興味があったのと、体力のある若いうちに始めたかったため、参加を決めました。夫もネット環境の確保に苦労しましたが、移住2か月後に自宅での仕事をスタートしました。

2 平日、私は農業研修、夫は自宅で仕事。休日は海に行ったり、友達と飲みに行くことが多いです。皆さん情報収集のお役に立てたらと、奄美での新婚生活や移住のこと、家探しのことをYouTubeに載せています。

3 いつも身近に人がいて、みんな温かいところです。野菜を分け合ったり、家族のように接してくれます。台風の時は声を掛け合ったりして、心強かったです。奄美に来てから虫やカビ、梅雨の大変さを改めて実感しましたが、いつか家を買いたいなと思っています。



天方 基衣さん(農業研修 / 27才) / 天方 元紀さん(ITエンジニア / 30才)

空き家バンクで探した家は  
整備されていて  
住みやすいです。



森 千晶さん(大島紡織工 / 36才)

移住前 京都府  
移住先 奄美市名瀬地区  
移住年 2005年

一か月で  
一反織り上げます!



3 島にきたばかりのときは海の近くに住みたが、いまは名瀬の中心部に住み、お店、市役所など必要な機能がすべて近くにあることが便利だと感じています。車がなくても生活できます。あとは人が優しいこと。お世話好きで、一人で家にこもって仕事をする私を気遣って、知り合いのおばさんが差し入れをしてくれます。

質問 1: 移住したきっかけ / 2: 奄美での生活スタイル / 3: 奄美の魅力とは

## REAL VOICE

### 移住したきっかけは?

自然と触れ合う機会が増え、心が豊かになった自分に気づき、これから生きていく上で大切なモノはこれなんだなと思った。

40代男性

都会での生活に  
疲れ切ったため。

30代男性

以前転勤で奄美で仕事をしていて、とても  
住みやすい所だと感じ退職を機に思  
って第2の人生の地として選んだ。

60代男性

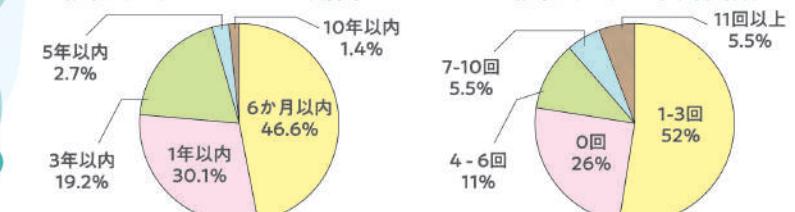
自然豊かな場所で子育てしたいと思つた。

40代女性

趣味のサーフィンができる海や  
山の近くで暮らしてみたかった。

40代女性

### 移住までにかかった期間は?



(奄美市の移住者アンケートより / 2020年9月調べ)

# 住まい編

移住者へのアンケートで、「苦労したこと No.1」だった「住まい探し」。エリアによって差はありますぐ、物件探しには意外と時間がかかります。不動産、空き家バンクだけでなく知り合いなどに広く聞いて探すのがおすすめ。住むエリアの選定も大切です。

## 家賃・宅地の相場

エリア	家賃相場	宅地相場 (坪単価)
名瀬市街地	4~8万円	25~80万円
名瀬郊外	3~7万円	10~27万円
笠利地区	3~9万円	2~10万円
住用地区	1~3万円	0.5~4万円

※賃貸家賃相場は2DK・2LDKアパートの場合  
(市内不動産会社聞き取り/2020年9月調べ)



## 住まいの決め方は?

- 何度も事前に来島し、不動産を回りました。なかなか見つからず苦労しました。(一軒家 / 名瀬市街地)
- 奄美市の支援制度「空き家バンク」に登録して家を借りました。(一軒家 / 笠利地区)
- 移住してしばらくしてから、知り合った島の人々に、集落内のいい空き家を紹介してもらいました!(一軒家 / 笠利地区)
- エリアを絞らずに、自然の多い場所で中古の一軒家を探し、購入。集落生活は楽しいですよ。(一軒家 / 住用地区)
- ゲストハウスに泊まりながら、いい物件が見つかるまで根気強く家探しをしました。(集合住宅 / 名瀬市街地)

## 奄美市 の支援



### ▶空き家バンク

「貸したい・売りたい」所有者と、「借りたい・買いたい」という移住希望の方が登録し利用できます。市と県宅建協会(不動産業者)とで連携し、利用希望物件の現地見学・物件交渉及び賃貸・売買契約を行います。

### ▶定住促進住宅

地域で空き家となった住宅を市が借り受け、提供する公的住宅のこと。移住希望者に入居をご案内し、移住者が地域に定住して、「地域活性化の担い手」となることを目的としています。

### ▶移住定住・住宅購入費助成金 / 移住定住・住宅リフォーム等助成金

奄美市への移住定住を促進し、地域の活性化を図るため、移住者向けに、新築または中古住宅の購入費、また既存住宅のリフォーム費用の助成金を最大100万円交付しています。※予算なくなり次第終了



### 住まい探しの ポイント

- 不動産会社のHPで探す場合は、情報が古いものもあるので、必ず電話で問い合わせを!
- 市営住宅は入居規定があるので奄美市建築住宅課へ直接問い合わせを。
- エレベーターや駐車場があるかどうかもポイント。海に面していると塩害も注意。

## 移住成功のための7か条

### -こんな人に奄美市に来てほしい-

#### 1 なぜ奄美に住みたいのか動機、目的を明確に持つ

奄美で何をしたいのか、また何ができるのか十分吟味しよう

#### 2 移住への助走期間を設ける

はじめから移住と決め付けず、短期から長期の滞在、または数回の来島により奄美の気候風土、生活環境を十分理解し、ここで暮らすデメリットを含め判断しよう

#### 3 生活設計をたてる

奄美で生活していくだけの仕事(収入)が見込めるか見極めよう

#### 4 仕事と住居を決める

実際に訪れて、仕事と住居を見つけてから移住しよう

#### 5 地元の生活習慣・文化を尊重する

地域にはそれぞれのルールがあり、その地域の生活習慣を理解し、歴史・文化を尊重しよう

#### 6 地域との関わりを持つ

地域行事等へは積極的に参加し、「知ってもらい」「地域に必要とされる」ことで地域の一員となろう

#### 7 得意分野で地域貢献

これまで培ってきた技能・技術を活かし、地域の担い手となる覚悟を持って、地域に貢献しよう

## エリア比較 あなたに合うのはどのまち?

### 名瀬地区



### シティ機能が集約された島の中心地



### 笠利地区



### 広い農地と美しい海岸線

奄美大島最北部に位置し、サトウキビ畑と白砂のビーチが点在する農業と観光業が盛んなエリア。集落活動や伝統行事などが色濃く残っています。鶏飯発祥の地。

### 住用地区



### 緑豊かな森林と清流

日本で2番目の規模を誇るマンゴロープの森やアマミノクロウサギなど希少動植物が生息する山など、島のなかでも特に自然豊かなエリア。特産品「タンカン」の名産地でもあります。

### 郊外

市街地	郊外
人付き合い	ほとんどの地域で町内会組織がある
買い物	商店が多数あり、不便を感じない
金融機関	郵便局・銀行・信用金庫・信用組合・労金などがある
下水道設備	公共下水道はほぼ整備済み
公共交通機関	バス会社1社、タクシー会社も複数運行中で便利
ハブ	山裾部や山間部でない限り、見かけることはほとんどない



### プレミアムな自然に囲まれた暮らし



# 仕事編

奄美大島の経済圏を持つ奄美市。求人数は多く、ほとんどどの分野で人材が求められています。農業をはじめとする一次産業ほか、近年は観光産業の伸びも顕著。伝統工芸の本場奄美大島紬や奄美群島だけで製造できる奄美黒糖焼酎など地域ならではの産業もあり、研修制度も設けています。

求人数 ランキング (2019年度月平均)	1位 ▶ 医療・福祉業 2位 ▶ 行政機関の臨時職員 3位 ▶ 卸売業・小売業 4位 ▶ 建設業 5位 ▶ 宿泊業・飲食サービス業
出典：鹿児島労働局「雇用失業情勢」	

奄美市で起業したいという方のためにさまざまな支援があります。下記のほか、創業希望に関しての相談を受け付けておりますので相談窓口までお気軽にお越しください。

## ▶奄美創業塾

創業にかかる経営・財務・人材育成・販路開拓などについての知識・技能を無料で学ぶことができます。創業プランの作り方からプロモーションの仕方、経営計画、人事労務管理など。受講修了者はさまざまな支援を受けることが可能。要申込み。

## ▶奄美市創業支援事業助成金

奄美創業塾の全講座を受講し、特定創業支援事業による支援を受けて新たに市内に起業した方に対し、創業時に必要な経費の一部を助成します。補助対象経費の2分の1以内(個人事業主等は20万円以内、法人は30万円以内)。

## ▶奄美市ICTプラザかさり(インキュベート施設)

情報通信関連の企業が入居できる笠利町にある施設。情報通信関連産業の創業予定者や創業後5年末満の企業、奄美群島外からの進出企業に対しては使用料の免除制度があります。

## ▶出店支援補助制度

名瀬中心市街地内において、新たな店舗で営業を行う者に2年間家賃を補助します。  
※月額家賃の2分の1(上限10万円/月)最長2年。※予算なくなり次第終了

## ▶インターンシップ(就業体験)補助事業

移住希望者が奄美市内事業所での就業体験や奄美市が主催する合同企業説明会等の就職活動を行う際に、旅費、宿泊費(最大3万円)を補助する制度があります。



奄美市役所 商工情報課

0997-52-1127 / .ict@city.amami.lg.jp



## 起業する



## 就職する



人が不足している企業・事業所は多く、求人数に対して求職者数が足りていない状態にあります。特に観光業や飲食業の求人が多いのが特徴。調理師や薬剤師など資格が必要な職種は常に求められています。

求人情報は、ハローワーク名瀬、鹿児島の企業情報や就職情報、インターンシップ情報などを掲載している「かご JOB」、奄美群島の求人サイト「ジョブセンバ」、地元新聞広告欄(南海日日新聞・奄美新聞)などで探すことができます。



ハローワーク名瀬

0997-52-4611

ホームページ二次元コード



## 求む! 島助っ人

市民の生活や文化を支える大切な職業の担い手が求められています!



路線バス、貸切バスの運転業務。初心者大歓迎、研修制度有り!島民生活の足となる、やりがいのあるお仕事をです。

私も東京からの移住組!  
地域の絆を感じられる仕事です!

勝村克彦(株式会社しまバス社長代理)



情報通信

ITインフラ整備、ホームページ作成、ICT講師など活動分野はさまざま。フリーランス契約の方も多い業界です。

人材求む!  
IT組合でも雇用拡大に力を入れています!

福山洋志(奄美情報通信協同組合 代表理事)

農業は、奄美大島の環境・気候を生かした、マンゴーやパッションフルーツ、タンカンなどのトロピカルフルーツや野菜、花、サトウキビ栽培などが盛ん。雄大な海が仕事場となる漁業も、島暮らしならではの職業です。

## 農業・漁業



## ▶奄美市農業研修事業

野菜・果物など農業基礎講座やパッションフルーツ等の栽培技術研修を受けられます。農業次世代人材投資事業(国)準備型、原則2年間。但し、農業次世代人材投資事業(国)準備型が対象外の場合は農業研修助成金日額5,800円を支給します。その他、奄美市農業後継者育成奨学金制度などもあります。

## ▶奄美市漁業担い手育成支援事業

・独立型:独立して漁業を営む新規漁業就業者へ奨励金20万、水揚げ手数料5%補助などがあります。(条件あり)  
・雇用型:正規労働者を雇用した漁業を営んでいる企業の経営者に、新規で雇用した正規労働者1名につき定額20万円支給。(条件あり)

## 奄美市役所 農林水産課

ホームページ二次元コード  
0997-52-1157 / .norin@city.amami.lg.jp

農業



漁業



## フリーランス



## ▶フリーランス寺子屋

フリーランスを志望する人が受講できる無料講座を年間8-11講座開催。講座募集や過去の内容などはサイト「フリーランスが最も働きやすい島化計画」(<http://www.amami-freelance.com/>)で見ることができます。

## ▶フリーランス支援窓口

フリーランスのさまざまな相談に応える窓口を奄美市役所商工情報課内に設置しています。仕事のこと、人的ネットワーク作成のこと、スキルアップのことなどお気軽にご相談ください。

## 奄美市役所 商工情報課

ホームページ二次元コード  
0997-52-1127 / .ict@city.amami.lg.jp

ホームページ  
二次元コード



## 大島紬



奄美大島を代表する伝統工芸・本場奄美大島紬。担い手の高齢化に伴い、育成事業を行っています。

## ▶奄美大島伝統工芸産業支援補助金

奄美大島で育まれてきた伝統工芸産業の人材確保と技術の伝承を進め、産業の活性化を図るため、伝統工芸産業の後継者育成に取り組む事業者に対し、奄美大島伝統工芸産業支援補助金を交付します。奄美市内・龍郷町内居住の60歳未満(※事業開始時点)の者で、事業者の下で技術等の習得に取り組み、将来的に技術継承を目指す後継者となる場合、雇用する事業者に対し、月額7万円以内(一人当たり)の補助があります。

## ▶本場奄美大島紬技術専門学院「織工訓練生」募集

本場奄美大島紬協同組合にて、2年間、大島紬の織の技術を学ぶことができます。「大島紬を織ってみたい」という思いを持つ18歳以上の人なら未経験でも可。機織の技術を持つ伝統工芸士が直接指導します。入校時期、詳細についてはお問い合わせください。

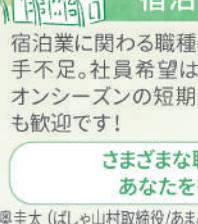
## 本場奄美大島紬協同組合 (平日8:30-17:00)

0997-52-3411 / .info@oshimatsumugi.or.jp

DATA



## 宿泊業

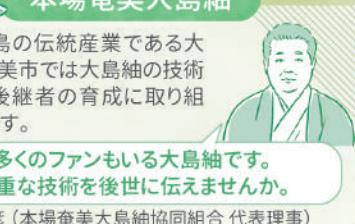


宿泊業に関わる職種はどこも人手不足。社員希望はもちろん、オンシーズンの短期バイトなども歓迎です!

さまざまな職種があります。  
あなたを待っています!

奥圭太(はしゃ山村取締役/奄美大島観光物産連盟宿泊専門委員長)

## 本場奄美大島紬



奄美大島の伝統産業である大島紬。奄美市では大島紬の技術を学ぶ後継者の育成に取り組んでいます。

多くのファンもいる大島紬です。  
貴重な技術を後世に伝えませんか。

牧雅彦(本場奄美大島紬協同組合 代表理事)



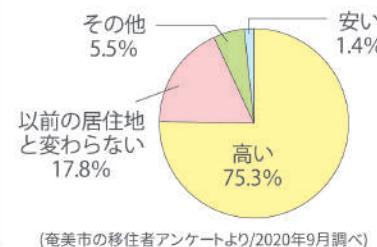
# 日常編

運搬コストなどの点から、離島はどうしても物価が高いのが実情ですが、本土と比べて選択肢が狭まるせいか、「物欲が抑えられ、意外と生活費がかからない」という声も。名瀬中心部には全国チェーン展開するスーパーやファストフード店なども点在します。

## 物価

### REAL VOICE

物価は高いですか？



### ズバリ、物価目安は？

(出典:2018年度鹿児島県生活・文化課消費者行政推進室)

ガソリン 1ℓ	170 円	豚肉 100g	295 円
うるち米 5kg	2,361 円	まぐろ 100g	473 円
牛乳 1ℓ	274 円	キャベツ 1kg	215 円



### 公共料金はどのくらいかかる？(月平均)

(市内各事業所・水道課聞き取り/2020年9月調べ)

電気	約 8,000 円	※30A 約 300kWh の場合
ガス	プロパンガス、都市ガス 4,000 円～ 8,000 円	※ほとんどがプロパンガス ※使用機器、季節によって相違あり
水道	水道料金 2,800 円～ 4,000 円 下水道等使用料 約 2,640 円	※4人家族(20t 前後)の場合

## 買い物

### 必要なものは手に入ります

(カッコ内は地区名と軒数です。チェーン店や専門店を中心に掲載しています。  
そのほかにもお店はたくさんあります。)

#### スーパー・ホームセンター

- イオンプラザ(名瀬1)
- タイヨー(名瀬3)
- グリーンストア(名瀬5)
- だいわ(名瀬1)
- ニシムタ(名瀬1)
- Aコープ(笠利・瀬戸内町各1)
- ピッグII(龍郷町1)
- 全日食チェーン(名瀬2・龍郷町2)

#### ファミレス・ファストフード

- ジョイフル  
(名瀬2・笠利1・龍郷町1・瀬戸内町1)
- モスバーガー(名瀬1)
- ミスタークーパーズ(名瀬1)



#### コンビニ

- ファミリーマート  
(名瀬4・龍郷町1・瀬戸内町1)
- 島人マート  
(名瀬・笠利・住用各1)
- アイシオップ(名瀬2)
- 123マート(名瀬1)



#### 薬局・ドラッグストア

- ドラッグイレブン(名瀬2)
- マツモトキヨシ(名瀬3)
- ドラッグストアモリ  
(名瀬・龍郷町各1)
- アイシオップ(名瀬2)
- 123マート(名瀬1)

#### 家電

- ヤマダ電機(名瀬1)
- エディオン(名瀬1)

#### 本・レンタル

- TSUTAYA(名瀬1)
- GEO(名瀬1)
- ブックス十番館(名瀬1)
- 楠田書店(名瀬1)

#### 衣料品・靴

- 西松屋(名瀬1)
- 洋服の青山(名瀬1)
- シュークラブ(名瀬1)
- 商店街などに個人店多数あり

#### 商店

- スーパーなどない集落でも、食料や洗剤などちょっとした日用品が買える商店があることが多い

### REAL VOICE

#### 島暮らしの買い物事情は？

台風が来るとスーパーの品物がなくなる。

40代男性

以前よりどこへ行くにも時間がかかるので買い物や飲食店などに出歩く回数が減った。

40代女性

ネットで購入することが多いが送料が高い。

60代男性

あまり買い物に行くこともなくなり、自然の中で過ごす時間が増えた。

40代男性

衣類や持ち物などの物欲がなくなった。

40代男性

## その他暮らし

### 携帯電話やネット環境は充実

主要 3 キャリア（ドコモ、ソフトバンク、au）と、Y!mobile、UQ モバイルの営業所は名瀬中心部にあり、奄美大島内はどれも概ね電波が入ります。奄美市内のインター



ネット環境は2018年に全エリアで光回線整備(NTT光のみ)が完了。フリー Wi-Fi は公共施設を中心に少しずつ増えています。

### 島のイベントカレンダー

奄美大島では昔からの伝統的な行事の多くは旧暦で行っています。地域や集落によって日にちや慣習も異なってきます。

新暦

1月1日・元旦

2種類のお吸い物とお刺身からなる料理「三献」を食べて新しい年を迎えます。

旧暦

1月14日・ナリムチ

ブブ木に4色の餅を飾り付け、無病息災を祈願します。



一月十四日・旧正月 / 節田マンカイ  
笠利町節田集落では、手踊りで旧正月を祝う伝統行事が継承されています。  
(県無形民俗文化財)

3月三日・サンガソサンチ / 海開き  
海に出て春を楽しむ日。初節句を迎えた赤ちゃんの足を海に浸す慣習もあります。

5月上旬・梅雨入り  
6月下旬・梅雨明け

7月七日・七夕  
七月十三日～十五日・お盆



八月最初の丙の日・アラセツ(新節)  
新節(アラセツ)の日から7日間、集落の繁栄と五穀豊穣を祈願し「八月踊り」が行われます。

九月九日・クガツクンチ

各地・各集落で、豊年祭や敬老会が開催されます。



11月上旬・市民運動会

選抜された老若男女の選手が地区対抗で競います。

12月25日・日本復帰記念日

1953年に奄美群島が日本復帰した日。式典を行っています。

### 島の方言（シマグチ）いくつ知ってる？

うがみんしょうらん  
こんにちは

みしょーれ  
めしあがれ

なん  
あなた

よねや  
うがみんしょうらん  
こんばんは

いもーれ  
いらっしゃい

はげー  
あらー

きょらねせ  
いい男

きょらむん  
美人

ありがとう  
ありがとうございます

はげー  
あらー

きょらねせ  
いい男

きょらむん  
美人



# 医療・福祉編



離島ながら医療体制は充実しています。特に名瀬地区は入院施設を備えた病院が複数あり、専門診療科の診療所も多くあります。介護サービスもしっかりとおり、全国でも有数の長寿地域を支えています。元気で長生きするお年寄りが多いのは、健康的な食事や気候、朗らかなコミュニティにあるともいわれています。

## 医療

### 名瀬地区に医療機関は集中するが、主要診療科は全エリアでカバー

奄美市にある主な病院は、名瀬地区に県立大島病院、奄美中央病院、大島郡医師会病院、名瀬徳洲会病院、笠利地区に笠利病院があります。また、医療機関の少ない住用地区には役場近くに「住用診療所」があり、医師が常駐して日々診療にあたり、訪問診療も行っています。

病院数	名瀬	笠利	住用
病院(※病床20床以上)	6	1	0
内科・小児科・外科	37	8	3
産婦人科(※分娩可能は2施設)	3	0	0
歯科	20	2	1
耳鼻科・眼科	11	2	0

#### ドクターへり

#### 島民の命を救う!離島ならではの医療サポート

鹿児島県立大島病院が保有する、救急医療に必要な機器及び医薬品を搭載したヘリコプター。医師や看護師等が搭乗し、離着陸場所(ランデブーポイント)に向かい、現場等から医療機関に搬送するまでの間、患者に救命医療を行うことができます。患者の状態によって、鹿児島県本土や沖縄県へ搬送することもあります。2017年にスタートし、離島での医療体制強化に貢献しています。(出動件数 2017年 523件 2018年 451件)



## 介護サービス

### 状態に合わせて選択できる介護サービス

地域に密着した介護サービスを展開している事業所が多くあります。通所介護では送迎サービスのあるところが多いので少し離れたところでも利用が可能です。

介護サポート体制	名瀬	笠利	住用
介護施設	4	2	1
訪問介護・看護事業所	26	3	2
通所介護	17	3	1
短期入所生活介護・療養介護	4	2	1

#### 奄美市高齢者福祉制度

##### お達者ご長寿応援事業

バス・タクシーなどの交通機関や、運動・入浴施設などで利用できる補助券(ご長寿応援券)を発行し、高齢者の生活の活性化、高齢者の外出機会の増加、及び交通弱者の支援を図ります。※対象年齢あり

##### 長寿者褒章事業

長寿を祝福するとともに、敬老の意を表し、満80歳以上の方に敬老祝金を支給します。

#### 全国有数の長寿の島

奄美は全国でも元気なお年寄りが多いことで有名。10万人当たりの100歳以上者人口は奄美群島全体で166.56人と全国トップレベルの割合。(2020年厚労省発表に基づく)

#### 元気の源、グラウンドゴルフ

奄美市内に大きなグラウンドゴルフ場は4カ所あり、そのほか集落内に小規模なものもよく見かけます。仲間で集まり、グラウンドゴルフを楽しむ高齢者は多く、定期的に大会も行われて盛り上がります。

#### 相談窓口

#### 奄美市役所 高齢者福祉課

☎.0997-57-0167



ホームページニ次元コード

## REAL VOICE

— 実際に奄美市へ移住した方に聞いた島暮らしの本音 —



### 島暮らしで戸惑ったことや驚いたことは?

冠婚葬祭やお祝い事の集まりが多い。  
(40代女性)

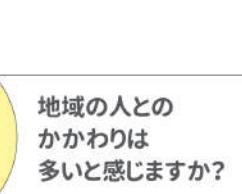
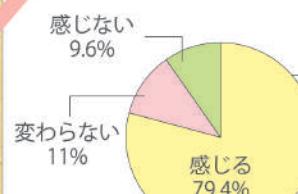
大人の運動会が各地区にあってみんな本気。  
(40代女性)

街灯が少なくて慣れるまで夜道の運転が怖かった。  
(30代女性)

時間にルーズ。口約束が多い。  
(30代女性)

やたら、虫がいる。  
湿気がすごい。  
(50代女性)

本土との文化や風習、考え方の違い。  
方言がよく分からなかった。  
(40代女性)



### 住んでわかった島暮らしの

#### メリット

#### デメリット

人と人の繋がりの大切さを感じるところ。  
(30代男性)

大自然を身近に感じること。  
(30代女性)

子育てにおいて地域の方々の協力が大きい。  
(40代女性)

車で少し走れば秘境レベルの自然がある贅沢。  
(40代女性)

自分自身の存在意義をより強く感じられて、やりがいや生きがいを感じながら仕事ができる。  
(30代男性)

お金で買えるものではなく人間としての本当の豊かさがある。  
(30代男性)

旅費とガソリン代がかかる。  
(40代女性)

どこに行っても知り合いと会う。  
(40代女性)

いい噂も悪い噂もすぐ広がる。  
(30代男性)

教育、研修などを受ける環境が乏しい。  
(40代女性)

給料が低いわりに家賃、物価が高い。  
(30代女性)

登山や里山に入るのが趣味だが、奄美にはハブがあるので簡単には山に入れない。  
(40代女性)

(奄美市の移住者アンケートより/2020年9月調べ)

